

## 随意契約締結結果及び契約の内容

|                              |                                                                             |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 業 務 の 名 称                    | 平成30年度金武バイパス（2工区）埋蔵文化財発掘調査業務                                                |
| 業 務 概 要                      | 本業務は、金武バイパス事業において確認された埋蔵文化財の記録・保存することを目的とし過年度までに行われた現地調査の成果を基に資料作成を行うものである。 |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官<br>沖縄総合事務局北部国道事務所長 崎間 斉<br>沖縄県名護市大北4丁目28号34号                    |
| 契 約 年 月 日                    | 平成30年7月31日                                                                  |
| 契 約 業 者 名                    | 金武町長 仲間 一                                                                   |
| 契 約 業 者 の 住 所                | 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地                                                             |
| 契 約 金 額                      | ¥3,032,637 - （税込）                                                           |
| 予 定 価 格                      | ¥3,032,637 - （税込）                                                           |
| 随意契約によることとした理由               | 別紙のとおり                                                                      |
| 業 務 場 所                      | 沖縄県国頭郡金武町字金武地内                                                              |
| 業 務 区 分                      | 役務の提供等                                                                      |
| 履 行 期 間 （ 自 ）                | 平成30年8月1日                                                                   |
| 履 行 期 間 （ 至 ）                | 平成31年3月29日                                                                  |
| 備 考                          |                                                                             |

## 随意契約理由書

1. 業 務 名：平成30年度金武バイパス（2工区）埋蔵文化財発掘調査業務

2. 履 行 場 所：沖縄県国頭郡金武町字金武地内

3. 契 約 の 相 手 方：名 称 金武町長 仲間 一

住 所 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地

電 話 098-968-2111

4. 随意契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

### （1）目 的・内 容

本業務は、平成27年度金武バイパス（2工区）埋蔵文化財発掘調査業務の発掘調査出土品整理【蔵骨器を主とする古墓出土遺物の資料整理（石膏復元等）を実施】や平成28・29年度には、発掘調査出土品整理を基に、出土遺物実測図・トレース図作成業務を実施。平成30年度は、過年度に実施した業務成果を報告書として取りまとめるための原稿執筆及び編集作業を行う業務である。

### （2）理 由

「直轄道路事業の建設工事施行に伴う埋蔵文化財の取扱いについて（昭和46年11月1日建設省道一発第93号 道路局国道第一課長から各地方建設局道路課長、北海道開発局建設部長あて通知）」より、「発掘調査の実施は、原則として当該埋蔵文化財の所在する教育委員会に委託して行うこと。」とあることから、契約に係る行政組織の長である金武町長と契約を結ぶ必要がある。

よって、会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号により、「契約の性質又は目的が競争を許さない場合」に該当することから、随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものである。